

サンゴ保全・再生シンポジウム

# ふたたびサンゴが広がる海へ

～いまからはじまる、はじめる、自然再生～

たくさんの海の生きものを支えるサンゴの海。それは、私たちにとってもかけがえのない宝物でした。しかし、その海に少しずつ変化が起こってきています。

サンゴが広がる海をふたたび取り戻すため、サンゴの海の大切さとそれを守るさまざまな取り組みを多くの人に知ってもらえるシンポジウムを開催します。

たつくしおおさか

高知県土佐清水市電串大箸：竹葉秀三氏撮影

2011年3月19日(土) 13時半～17時半  
(受付：13時から)

会場：工ル・おおさか 5階視聴覚室 定員：100名(無料)

主催：環境省中国四国地方環境事務所

# プログラム

- 13:00 ○ 受付
- 13:30 ○ 開会
- 基調講演
- パネルディスカッション
- 17:30 ○ 閉会

## 「サンゴはすごい! でもサンゴ礁は危機」

東京工業大学 本川達雄教授

## 「ふたたびサンゴが広がる海へ」

…事例紹介・意見交換

# 基調講演

もとかわ たつお

**本川 達雄** (東京工業大学 大学院生命理工学研究科 生体システム専攻教授)

1948年宮城県生れ。1971年東京大学理学部生物学科(動物学)卒業後、同大学助手、琉球大学講師・助教授を経て、1991年より現職。

専門は生物学。棘皮動物(ナマコ、ウニ、ヒトデ、ウミユリ)が主な研究対象だが、サンゴの移植やホヤを用いたサイズの生物学も研究。

主な著書には、「サンゴとサンゴ礁のはなし」、「ゾウの時間ネズミの時間」、「サンゴの海の生きものたち」を小学校国語の教科書に執筆。歌う生物学者としても知られ、CD「ゾウの時間ネズミの時間〜歌う生物学」などがある。

主な受賞に講談社出版文化賞科学出版賞、科学技術分野の文部科学大臣表彰など。



# パネルディスカッション

|コーディネーター|

うちだ ひろおみ

**内田 純臣** (串本海中センター名誉館長・倉敷芸術科学大学客員教授)

1944年兵庫県生まれ。北海道大学大学院理学研究科動物学専攻博士課程修了。理学博士。(株)串本海中公園センター館長・(財)海中公園センター附属鯖浦海中公園研究所所長などを経て現在に至る。専門は海産無脊椎動物分類学および生態学。

|パネリスト|

にしひら もりたか

**西平 守孝** (東北大学名誉教授・名桜大学名誉教授)

1939年沖縄県生まれ。東北大学大学院理学研究科博士課程修了。理学博士。東北大学・琉球大学・京都大学の助教授、琉球大学・東北大学・名桜大学の教授を経て、現在は財団法人海洋博覧会記念公園管理財団参与。「沖縄を中心とした我が国のサンゴ礁の形成と保全の研究」で平成22年度日本学士院エジンバラ公賞を受賞。

ふじわら しゅういち

**藤原 秀一** (いであ株式会社 執行役員沖縄支社技師長)

1950年岡山県生まれ。東海大学海洋学部卒業。技術士。1974年(財)海中公園センター研究員以来、海中公園等、沿岸海域生態系の保全に関する調査研究及び管理計画に携わる。2002年からは環境コンサルタントとして、自然再生に関わる沿岸海域の環境保全業務に携わっている。

いわせ ふみひと

**岩瀬 文人** (財団法人黒潮生物研究財団 黒潮生物研究所 所長)

1957年愛知県生まれ。鹿児島大学理学部生物学科修士課程修了。(財)海中公園センター研究員を経て、黒潮生物研究財団を設立、現在に至る。専門は八放サンゴ類の分類とサンゴ類を中心とする海域生態系保全。

なかむら りょうた

**中村 良太** (社団法人水産土木建設技術センター 調査研究部 上席研究員)

1962年鹿児島県生まれ。琉球大学理学部海洋学科修士課程修了。海外漁業協力財団水産専門員等を経て、2006年から水産庁サンゴ増殖事業に参加し、沖縄県阿嘉島にてサンゴ増殖の業務を担当。専門は水産資源管理、水産資源増養殖。

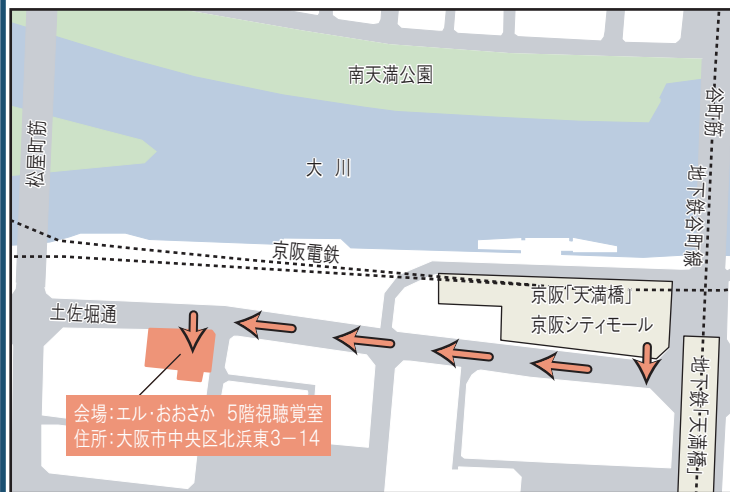
# 会場へのアクセス

|「天満橋」まで|

- 「JR新大阪」から…地下鉄御堂筋線(新大阪～淀屋橋)→京阪電鉄(淀屋橋～天満橋)
- 「JR大阪」から…地下鉄谷町線(東梅田～天満橋)
- 「JR難波」から…地下鉄千日前線(難波～谷町9丁目)→地下鉄谷町線(谷町9丁目～天満橋)

|「天満橋」から「会場」まで|

- 京阪電鉄・地下鉄谷町線「天満橋」より西へ300m
- ※会場に駐車場はございますが、混雑が予想されますのでお越しの際は公共交通機関をご利用下さい。
- ※エル・おおさかホームページでもアクセスについて紹介していますのでご覧ください。 <http://www.l-osaka.or.jp/pages/access.html>



■お問合せ先 TEL:06-6942-6569(担当:岡崎)

■参加希望の方は、下記に必要事項を記入の上、E-mailまたはFAX(件名に「サンゴ保全・再生シンポジウム参加申込み」と明記)にてお申込ください。申込〆切は3月18日(金)です。

FAX申込フォーム

## サンゴ保全・再生シンポジウム「ふたたびサンゴが広がる海へ」参加申込書

氏名				参加人数	名
所属					
住所					
電話番号		E-mail			

※ご提供いただきました個人情報はこのシンポジウムの運営のみに使用し、法律に基づき適正に管理いたします。

参加申込⇒ E-mail: [sango@spacevision.co.jp](mailto:sango@spacevision.co.jp) FAX: 06-6942-2814